反応的姿勢制御 5 分フロー記録シート

外乱後の一歩反応を 評価 → 記録 → 方針 / 再評価 まで 1 枚で整理

患者 ID	評価日
評価者	場所

Step 1
赤旗確認
急変・転倒・恐怖

Step 2
分類
立位外乱 / 歩行難所

Step 3
最小評価
方向・歩数・収束

Step 4
方針 / 再評価
上げる条件を 1 つ

Step 1〜2｜赤旗確認 / 分類

赤旗チェック

- ☐ 急変徴候
- ☐ 転倒歴あり
- ☐ 恐怖強い

破綻しやすい場面

- ☐ 立位外乱
- ☐ 歩行難所
- ☐ 感覚条件

ex) 後方外乱で 2 歩、ターンで接触介助

Step 3｜最小評価（広めに記入）

外乱条件

- ☐ 方向
- ☐ 強度
- ☐ 合図

反応の質

- ☐ 歩数
- ☐ 把持
- ☐ 収束

日常難所

- ☐ ターン
- ☐ 後退
- ☐ 速度変化

ex) 側方外乱で把持 1 回、 1 歩で収束不十分

条件固定

ex) 足幅 / 支持面 / 介助量 / 回数

Step 4｜方針 / 再評価

今回 上げるパラメータ（ 1 つだけ ）

☐ 強度　☐ 方向　☐ 予測　☐ 支持　☐ 二重課題

ex) まずは側方追加 / 合図を減らす / 足幅を狭める

成功率 / 次回条件固定 / 日常での注意

ex) 10 回中 8 回で成功。次回は同方向で合図なし。後退時は見守り強化。

共有事項 / 次回申し送り

ex) 後方外乱は接触介助、側方は軽介助。ターン時の把持依存あり。